

キャリアセミナー（ビジネススキル）

【テーマ】「ビジネスコミュニケーションの基礎 ―好ましい人間関係と信頼を築く秘訣―」

【日時】平成25年5月24日

【講師】長江由美子さん(ミチナス代表)

【感想】

●「見えない」相手の状況への配慮。これができるようになると、会社でのコミュニケーションがよりスムーズに行えるだろうと感じました。あたりまえだけど実際にはできていないこと(たとえば、顔を見ないで返事をする)が多いなと感じました。一つ一つ気を付けて行こうと思います。ワーク中心のセミナーでしたので、とても理解(実感)しやすかったです。

●支持の受け方、報告の仕方、聴き方として効果的なやり方をお話してくださいましたが、結局、どれだけコミュニケーション取りたい相手に思いやりを持てるかどうかなんだなと思いました。支持の受け方も相手の手間を減らせるように、報告は少しでも聞き手に分かりやすいように、聴き方は少しでも相手が気持ちよく話しやすいように思いやりを持つことがビジネスコミュニケーションなのかなと思いました。

●ビジネスコミュニケーションの基礎として、受命、報告、聴き方を練習の機会を混ぜてまなぶことができた。相手に指示をするときに大切なことはあまり忘れることは無いが、細かいことが抜け落ちてしまうことが時々ある。聴く側でも、積極的に聴いていく態度が必要だし、伝える側もきちんと伝える前に順番などまとめることは必要だと思います。時間が限られる状況の中で、できる限り話ができる時間を有効に一回で深く内容を聞けるようにできればと思います。

●実践をしながらコミュニケーションの仕方を学びました。自分が何気なくやっている行動を改めてチェックするチャンスにもなると思います。日常のコミュニケーションの仕方として身につければ人間関係がきつとうまくなっていくと思います。

●「ひとつひとつのやりとりが、組織の質と自分への信頼度を高める」ということが心に残りました。人それぞれ話し方や聞き方、受け取り方が違う中で、いかにうまく意思疎通して一緒に活動していくかということは、とても大変な部分が多いと思いますが、うまく通じ合えたらうれしく、また楽しいものだろうと感じました。学外での研究会のため最後まで聞くことができませんでしたが、とても参考になるお話だと感じました。現在、福祉、心理関係のアルバイトをしています。そこで指示の受け方や報告の重要さを痛感しています。個人の大切な情報を間違いなく聞き/伝え、結果を正確に伝えるのは簡単なようで意外に難しいと感じています。更にスピードを求められるので、無意識のうちにでも今回のセミナーで学んだことをできるようにならなければと感じています。また、上司の指示の意図を考えると、今まで考えたことが無かったことでした。相手のことを考えて積極的、能動的にコミュニケーション取ることが大切と感じました。